

平成26年10月6日

池田市長 小南 修身 様

池田市行財政改革推進委員会
会長 佐々木 弘

平成25年度における池田市行財政改革推進プランの取組状況に関する意見書

平成26年9月8日付池行経発第6号により本委員会に意見を求められた「平成25年度における池田市行財政改革推進プランの取組状況に関すること」その他について、下記のとおり意見を提出いたします。

記

1 平成25年度における取組状況等に関する意見

(1) 形式収支に係る目標について

平成25年度は形式収支に係る目標を達成できなかったが、その原因究明を行うとともに、今後の対応策を明らかにされたい。

(2) 4年間の取組結果の総括について

本報告は平成25年度単年度の取組結果について記載したものであるが、平成26年度の最終報告においては、当該年度の取組結果だけでなく、現行プランの改革期間である平成23年度から平成26年度までの4年間の取組結果の総括を行われたい。

(3) 情報通信技術の活用について

「平成24年度における池田市行財政改革推進プランの取組状況に関する意見書」に沿って災害発生時の情報発信についての手法を検討されているところであるが、今後も市ホームページ以外の手法に引き続き取り組み、部署間の連携を深め、市民への的確な情報提供に努められたい。

2 今後の行財政改革推進委員会のあり方に関する意見

(1) 行財政改革効果額について

行財政改革の「効果額」をどのように測定するのかという点について、今後、他自治体における例も参考にしつつ、多面的に検討すべきであると考えます。

(2) 情報公開のあり方について

「外郭団体の評価と見直し」や「市全体の債務残高」など行財政改革に関する情報について、今後、市民に対するよりわかりやすい公開のあり方を検討すべきであると考えます。